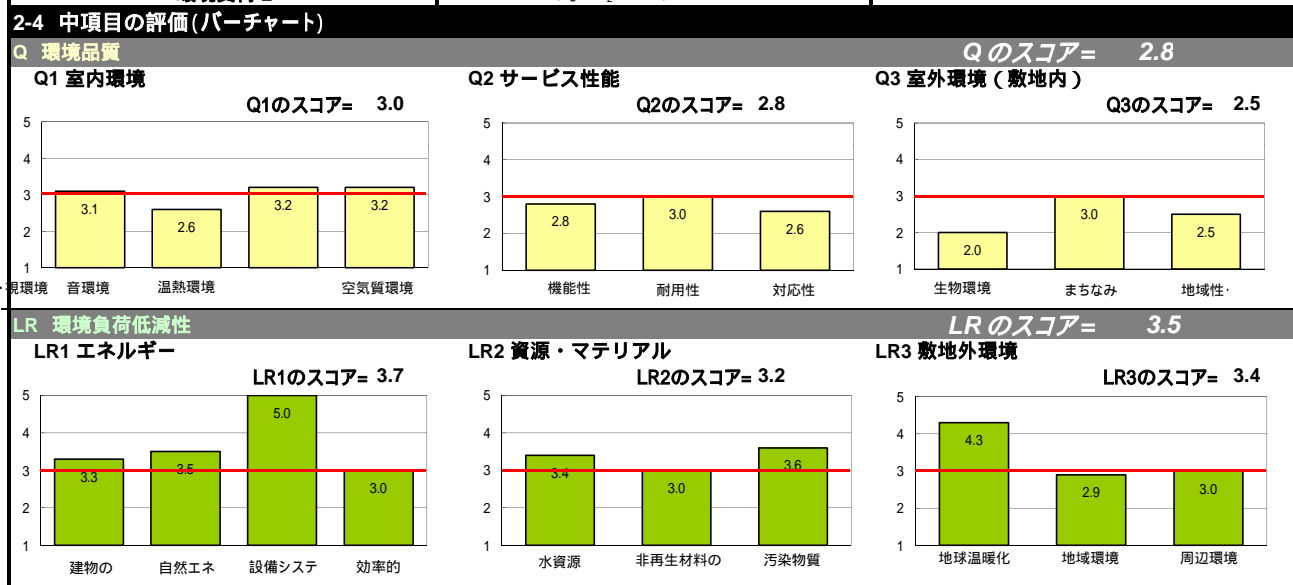
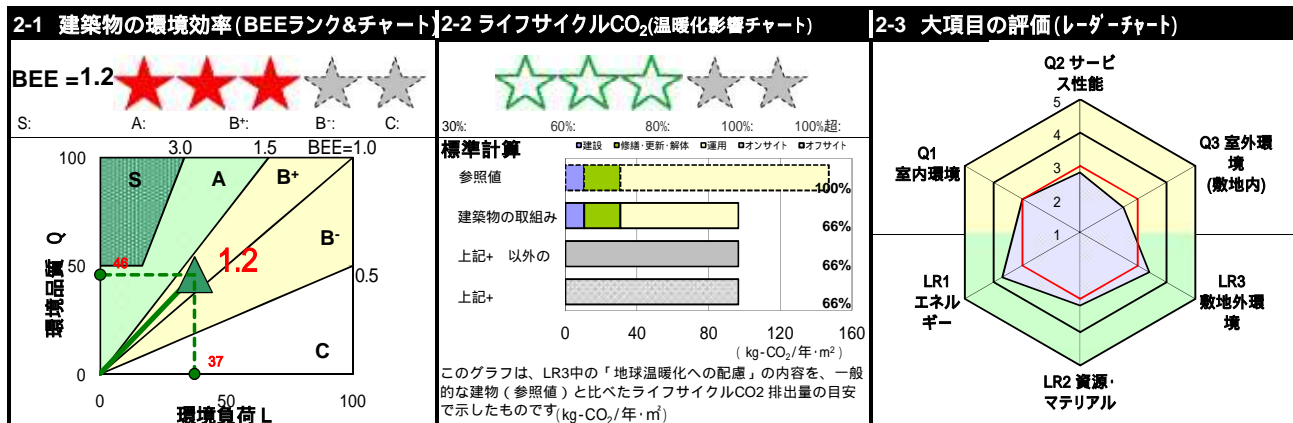


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	相模原すみれ園	階数	地上3階
建設地	相模原市南区東大沼三丁目3971-1	構造	S造
用途地域	第1種低層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	216人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院、(特別養護老人ホーム)	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2013年4月15日
敷地面積	5,548.39 m <sup>2</sup>	作成者	(株)K設計
建築面積	2,378.57 m <sup>2</sup>	確認日	2013年4月15日
延床面積	5,609.67 m <sup>2</sup>	確認者	(株)K設計



3 設計上の配慮事項		
総合	特別養護老人ホームとして、地域に根ざした施設を目指し、周辺の景観を損なわない色調及び建物形状とした。	その他 特になし。
Q1 室内環境	居住空間やその他共用部分に、できる限り吹抜けや光庭、開口部を設け、採光・通風を十分に確保し、施設利用者の快適性に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内にできるだけ植樹を計画し、敷地内通路には、段差を設けず、利用者が円滑に移動できるように配慮した。
LR1 エネルギー	省エネ基準を満足した、建物仕様及び設備計画とした。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車場、ゴミ置場(敷地内)を、計画した。
Q2 サービス性能	天井をできる限り高くし、開放感を得られるように配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	水洗機器を、自動水洗とし、できる限り節水に努めた。	

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される